

地域で子どもたちを守り、育てる 社会を明るくする運動推進大会

7月1日、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、地域ぐるみで力を合わせて明るい社会を築くための「大河原町社会を明るくする運動・青少年健全育成町民総ぐるみ運動・飲酒運転根絶運動・暴走族根絶運動」推進大会が、大河原駅前広場で行われました。

関係機関などから多くのかたが集まり、法務大臣からのメッセージが伝達されたほか、町全体での取り組みを進めるため、参加者全員が役場までパレードをしました。



大河原小学校6年生の鼓笛に合わせ、駅前から役場までパレードをする参加者。沿道から地域のかたが拍手や歓声を送りました。



ビニールボールの部
(総合体育館)

熱戦が繰り広げられました

町民レクリエーション大会

7月3日、スポーツを通して町民の健康づくりと地域の交流を広げるため、4種類の競技(ソフトボール、ビニールボール、ペタンク、グラウンド・ゴルフ)による町民レクリエーション大会が開催されました。

当日は、不安定で蒸し暑い天候となりましたが、参加された皆さんは、そんな天候を物ともせず、会場では「ナイスプレイ」「ファイト」などとあちらこちらから大きな声が飛び交い、楽しく試合をする姿が見られました。

なお、結果は下記をご覧ください。

▶ソフトボールの部
(大中グラウンド)



▶ペタンクの部
(総合体育館広場)



▶グラウンド・ゴルフの部
(大河原公園)



《町民レクリエーション大会結果》(敬称略)

【ソフトボール】	Aブロック	優勝	上谷1	準優勝	桜町3	第3位	新田町、上町1
	Bブロック	優勝	錦町	準優勝	稗田	第3位	西原、丑越
【ビニールボール】	Aブロック	優勝	新田町	準優勝	上町2	第3位	南原前、桜町1
	Bブロック	優勝	上川原	準優勝	中町	第3位	桜町3、上町1
【ペタンク】	大人の部	優勝	新田町B	準優勝	本町2A	第3位	保料、本町1B
	小学生の部	優勝	保料	準優勝	上川原		
【グラウンド・ゴルフ】	優勝	村上光二(原前)	準優勝	森田健治郎(南原前)	第3位	高橋義昭(上谷1)	

スポーツ☆ニュース (敬称略)

●大河原町夏季ゲートボール大会

開催日 7月7日 会場 広表1号公園

優勝 堤 準優勝 東部 第3位 新開 第3位 原前

梅雨空を吹き飛ばして 金ヶ瀬カトリックチャリティー夕涼み会

7月16日、金ヶ瀬カトリック保育園で今年30回目を迎えるチャリティー夕涼み会が開催されました。

当日は、前日までの梅雨空が一転して天候にも恵まれ、雷さまやかえるなどの衣装に身を包んだ園児たちが、音楽に合わせた踊りで来場者を出迎えました。

会場はゲームコーナーやフリーマーケット、出店などでにぎわい、来場者はゲームをして出店の食べ物を購入するチケットを手に入れようと、暑さも忘れて競うようにゲームに参加していました。



かわいらしい園児たちの踊りに、会場が和みました。

世界に一つだけの家

工作教室「段ボールハウスをつくろう！」

6月25日、世代交流いきいきプラザで造形作家丸林佐和子さんを講師に招き、「段ボールハウスをつくろう！」工作教室(主催:アートのたからばこ)が、幼児及び小学生とその親を対象に開催されました。

参加した親子は、用意された段ボールと装飾道具を使って、「ドアはここに付ける」「この飾りをつけたい」などと言いながら、思い思いの家を無我夢中で完成させました。作品が完成すると、子どもたちは世界に二つとないオリジナルの家に入り、その完成度に満足した表情を浮かべていました。



▲親子で話し合いながら、協力して、オリジナルの家を製作。

「ありがとう」を言葉にする大切さ 大河原小学校人権教室



人権の詩「種をまこう」を朗読する児童。

大河原人権擁護委員による「人権教室」が、大河原小学校5年生の児童を対象に、6月28日大河原小学校体育館で開催されました。

児童は、人権擁護委員の「人権擁護」とは何かという説明に真剣に聞き入り、分かりやすく映像化されたいじめをテーマにしたDVDを視聴し、「相手への思いやりの心や命の大切さ」についてみんなで考えました。

最後に、参加した児童代表からは、「今まではありがとうの言葉をためらって言っていたけど、これからはためらわずに言いたい」と感謝を言葉にする意気込みが述べられました。

めざせ、1000日!! 交通死亡事故ゼロ866日達成!!

大河原町では、平成28年7月9日をもって、大河原町内における交通死亡事故ゼロ1年と500日間を達成しました。これを受け、7月11日に大河原町役場で宮城県知事からの「褒状」伝達式が行われました。

現在、宮城県内各市町村のなかで大河原町は、交通死亡事故ゼロ継続期間が七ヶ浜町と松島町に続き第3位となっています。交通安全の指導や啓発を推進していただいた関係者の皆さんに感謝するとともに、引き続きこの素晴らしい記録を1日でも長く更新できるよう交通安全に努めましょう。



知事代理の宮城県震災復興・企画部総合交通対策課森脇副参事より、褒状を受け取る伊勢町長。